

「フクシマコミュニティづくり支援プロジェクト」

2017年度第2期支援先一覧

WCRP日本委員会 2017年9月26日発表

No	団体名・グループ名	活動名	所在地	申請額
1	復興公営住宅 石倉団地自治会	平成28年10月に完成された復興公営住宅で、自治会は平成29年3月に設立。まだ住民同士の交流が少ない中で、住民の孤立防止のための芋煮会やカラオケ大会を開催。	福島県 二本松市	20万円
2	認定NPO法人 ふくしま30年プロジェクト	福島の復興をめぐり、高校生をはじめとした若者を巻き込み、映像と対話を通して震災・原発事故からの学びの場をつくるイベントを開催。	福島県 福島市	20万円
3	復興公営団地 県営北信団地20号棟自治会	平成27年7月に完成された復興公営住宅で、自治会は平成28年4月に設立。同じく集会所のない笹谷団地と交流を深める機会(パークゴルフ)を提供する。	福島県 福島市	17万円
4	NPO法人 大熊町ふるさと応援隊	現在も避難を余儀なくされている大熊町民を対象に、いわき市で行われる「大熊町ふるさとまつり」(10月22日)への参加を促し、故郷のつながりを維持していく。	福島県 田村郡	15万円
5	原釜町内会 (相馬市中村東部第一行政区)	平成29年4月に合併した南北原釜町内会。益々地域の安全と交流を推し進める必要がある。災害非難の講習会と共に芋煮会を開催する。	福島県 相馬市	14万円
6	NPO法人 富岡町3.11を語る会	富岡町の被災体験をはじめ町への想いや町の伝統・歴史を語り継ぐ、語り人(べ)口演を実施してきた団体。語り人(べ)口演に加え、被災12市町村で朗読や演劇といった活動をする団体と合同で、文化発表・交流会を開催する。	福島県 郡山市	20万円

計106万円